

令和2年度 第3回碧南市民病院運営審議会 議事録

1 日時

令和3年2月1日（月）午後1時30分から午後2時まで

2 場所

市民病院2階 多目的研修室

3 出席者（委員）17名（順不同）

生田讓委員（会長）、長田和久委員、茂木仁志委員、水野博史委員（副会長）、奥村晋平委員、鈴木並生委員、三島孝二委員、古久根勇次委員、山中寛紀委員、杉浦晴太郎委員、杉浦邦俊委員、禰宜田知司委員、神谷葉子委員、神谷悟志委員、鈴木玲子委員、對馬幸司委員、森田英治委員

4 欠席者（委員）1名

南美紀委員

5 出席者（病院側）15名（事務局担当含まず）

禰宜田市長、亀岡病院長、遠山経営管理部長、伊藤医事経営課長、山田管理課長、山端訪問看護ステーション看護師長、野村医事経営課企画推進係長

6 傍聴者

0名

7 内容

(1) 会議の成立について

遠山経営管理部長から本日の出席者は17名で、委員の過半数を超えたため、本日の会議は成立した旨の宣言があった。

(2) 傍聴者について

会議の公開に伴う傍聴者について、遠山経営管理部長から、本日は傍聴者の方はおられません、新聞社の方が1社取材にみえている旨の報告があった。

(3) 禰宜田市長あいさつ

皆さんこんにちは、本日は大変お忙しい中、また、新型コロナの緊急事態宣言のなかをお集まりいただきまして誠にありがとうございます。市民病院は色々と計画がありまして、まずは病床を減らすこと。あと、8億円ほどをかけてトイレの改修などの患者さんの居住環境を整えて競争力を高めて頑張っていこうとしています。

本日は令和3年度病院事業会計予算と令和3年度訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所事業計画及び予算ということで、ご審議をお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

(4) 会長あいさつ

みなさんこんにちは。お忙しいなかをお集まりいただきまして誠にありがとうございます。本日の議事進行役を務めさせていただきます医師会の生田と申します。よろしくお願いいたします。日頃は市民病院の医師の方々には医師会と連携をいただきましてありがとうございます。医師会を代表して厚くお礼申し上げます。今年の4月から新型コロナウイルスの予防接種を予定しております。まずは65歳以上の高齢者を対象に、集団接種と個別接種を行う予定です。まだ、流動的ではありますが、市民病院の医師の方々とも協力して行っていきたいと思っております。本日の碧南市民病院運営審議会は2題の議題がございますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

(5) 亀岡病院長あいさつ

みなさん、こんにちは。病院長の亀岡であります。本日は大変お忙しい中、お集まり頂きましてありがとうございます。今年は新型コロナウイルス感染症に振り回された年となりました。昨年4月の病院内での新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、沢山の方々や各種団体の方から励まし、応援メッセージ及びご寄附をいただきましてありがとうございました。お陰をもちまして、患者数も現在は従前の8割5分ほどまで回復できてきました。本日は予算についてご審議いただきます。色々な諸条件が重なり、患者数が減少、医師や看護師の確保が困難な状況が続いておまして、非常に苦しい状況であります。精一杯検討はしたのですが、当初から赤字の予算を立ててしまうことになりました。ご審議いただきたいと思います。本日はよろしくお願いいたします。

(6) 新任委員の紹介

遠山経営管理部長から「碧南市民病院運営審議会名簿」に基づき1名の新任委員を紹介（碧南市青年会議所理事長 杉浦晴太郎委員）

(7) 議題

ア 令和3年度病院事業会計予算（案）について

伊藤医事経営課長から「令和3年度病院事業会計予算（案）」（参考資料1）に

基づき説明を行った。

(生田議会長)

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。

(委員①)

今年度の決算説明の状況からも、引き続きで来年度も5億円の補助金を受けてもかなりの欠損が見込まれる。これに関しては、仕方がない状況であると思われるが、これを機会に市民病院も今後のアフターコロナ対策を考えていかないといけないと思われる。医師や看護師の方も大変厳しい環境下で働いておりますので、その対策も予算措置に盛り込んでいただきたい。

(生田議会長)

他にご意見ある委員の方はおられますでしょうか。それではご質問もないようですので、次の議題にうつります。ご説明お願いいたします。

イ 令和3年度訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所事業計画及び予算(案)について

訪問看護ステーション管理者から「令和3年度訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所事業計画及び予算(案)」(参考資料2)に基づき説明を行った。

(生田議会長)

説明が終わりました。ご質問がございましたらお願いします。

(委員②)

訪問看護ステーション事業計画の目的・内容にサービスの提供を適切なケア計画にもとづいて支援とあるが、障害児童は事業計画内に記載がある介護者にあたるのかどうか。機能強化型訪問看護ステーション加算1の継続と記載もあるが、高齢者の在宅看取りを中心とする高齢者中心の訪問看護に切り替えるのか、従前とおりの重度心身障害者に対しても訪問看護を介入していただけるのか。考え方を明記していただけるといいかと思います。

(山端訪問看護ステーション看護師長)

訪問看護ステーションにおける医療保険に関しては、高齢者に限らない全対象としております。いまの時代の状況から重度心身障害児の医療ケアを必要とする方も増えてきているのは事実ですので、目的の中にその旨の記載も検討させていただきます。看取りも高齢者を中心ではありません。すべての方を対象にその方々の思いが異なりま

すので、どこで生活をしていきたいかなど、その方の思いのなかで行っております。

(委員②)

資料にその言葉が記載されていませんでしたので、せっかく実際にやっていただいておりますので、是非とも文書に残して見える化をしていただきたい。

(生田譲会長)

他にご意見がございますか。ご意見もないようですので、その他の事項にうつります。

(伊藤医事経営課長)

訪問看護ステーションで昨年が発生しました、新型コロナウイルス感染症の経緯について報告いたします。最終的な結果として、職員3名、利用者9名の陽性が確認されまして、11月18日から1月11日までの期間を訪問看護業務について制限をしました。11月11日発熱した職員に対して、翌日12日にPCR検査を実施して陽性が確認できました。新型コロナ感染症陽性患者宅に訪問看護をしたこともあり、その職員と接触をした職員16名にPCR検査を実施したが、その時の結果は全員が陰性であった。全員陰性であったことから、訪問看護業務はそのまま継続としましたが、14日に利用者が発熱症状を訴え、PCR検査を実施した結果で陽性が判明した。翌15日にも利用者から陽性が判明した。更に17日に別の職員から陽性が判明し、ここまでで職員2名と利用者2名の陽性が確認された。このことを受けて、訪問看護職員全員と利用者にはPCR検査を実施した。結果、5名の利用者には陽性が判明された。その後も陽性者の判明もあり、1月11日まで訪問看護業務を制限する結果となった。また、その後は、保健所の指示のもとで、再度、訪問看護職員と全利用者のPCR検査を実施し、全員が陰性となった。感染対策強化のなかでの感染であり、職員の精神的なショックも大きく、通常業務に戻るのに大変な苦勞をした状況であります。

(委員③)

利用者で重症化した方はおられるのでしょうか。

(山端訪問看護ステーション看護師長)

6名が発熱等の症状があり入院加療となりました。3名が自宅待機でした。

(生田議長)

その他にご質問やご意見のある委員の方はおられますか。次にその他事項に移ります。その他の事項で何かございましたら説明をお願いします。その他の事項も無いようですので、以上で本日の議題は終了いたします。進行を事務局にお返しします。

(遠山経営管理部長)

会長ありがとうございました。また、委員の皆様にも貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。おてもとに来年度の碧南市民病院運営審議会の開催予定を示させていただいております。ご予約いただけますようお願いいたします。本日は長時間にわたりまして、ご審議いただきましてありがとうございました。これを持ちまして、令和2年度第3回碧南市民病院運営審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

(全ての予定を終了)